

歳入

市民税・法人市民税
42億2772万円

問 市民税・法人市民税が増収となっているが、原因は。
答 法人市民税の確定申告で35%上昇していたので、その分を見込んだ。

緊急通信システム利用者負担金 161万円

問 161万円の根拠は。
答 新たにシステムを利用される方からは非課税世帯月額500円、課税世帯月額1000円の利用負担金をいただく。

民生費

地域支え合いポイント制度推進事業
27万2000円

問 内容及び推進委員会の選任をご考えているのか。
答 平成25年度における地域支え合いポイント制度の導

オカネノ・ツカイミチハ・ドウデスカ

市民生活の向上のために…

当初予算案を審査

世界的な経済閉塞感が続き、東日本大震災の復興の槌音もまだ聞こえてきていません。燕市においても地域経済の低迷による税収の伸び悩みや、新市建設計画の建設事業による財政負担が増すなど、厳しい状況があります。事業の精査が求められています。



つばめの茶の間仲町(民生費)



たんぼアートの稲刈り作業(農林水産業費)



燕市教育センター(教育費)

入に向けて、調整の洗い出しや具体的な運用方法の検討を進める。職員プロジェクトチームでアドバイザー制度のメリット・デメリット等の課題を洗い出し、8月から推進委員会を開催する。NPO・自治会・民生委員・まちづくり協議会・社会福祉協議会を予定。

「つばめの茶の間仲町」運営事業委託料
300万円

問 委託料が昨年より多くなっている理由は。
答 つばめ福祉会に委託先が変わり、年間開設日数も250日から360日の開設を見込んでいる。健康教室などさまざまな事業を企画し取り組んでいく。

商工費

企業誘致促進事業
1003万3000円

問 企業誘致など難しいのではないのか。
答 企業を誘致するだけでは

まちなかにぎわい創出支援
624万8000円

問 この事業内容は何か。
答 一品自慢の情報発信と販売イベントを委託し、今年度は吉田駅100周年となるので、そのイベントに対して補助したい。

土木費

信濃川・中ノ口川治水促進同盟会負担金
4万5000円

問 この同盟会はどんな活動をしているのか。
答 加盟市町村で要望事項を取りまとめ県へ提出。7・29水害を含めた対応として中ノ口川の改修につい

ても要請をした。

燕市定住促進まちなか支援事業
1000万円

問 事業内容は。
答 まちなかに一戸建てを建てる場合、基本は30万円だが、市外からの転入者には50万円を支給する。さらに15歳以下の子どもが3人以上で10万円。市内建設業者に委託すると10万円をそれぞれ加算する。

教育費

子ども夢づくり事業
525万円

問 事業の内容は。
答 全国大会出場者への支援と学校の生徒会活動に支援を行う。

教育センター購入費
3300万円

問 買ったより壊して返還したほうがいいのではないか。
答 壊して移転した場合、費用が多額になるため利便性

の高い現地を購入することとした。借地の解消に向けて今後取り組み。

「つばめっ子かるた」原画展事業
214万円

問 内容及び著作権使用料について。
答 全市的なカルタ大会を開催する予定。原画展には著作権料は発生しないが、一般に販売した場合、販売価格の6〜7%の著作権料が発生する。

農林水産業費

農地・水保全管理支払交付金事業
4240万円

問 組織数と取り組み内容について。
答 燕市全体で57組織ある。新たに向上活動に取り組みのは14組織で、内訳は燕地区11組織、吉田地区1組織、分水地区は2組織あり、排水路の共同管理と日常管理を実施していく。

町田市交流事業

71万円

問 昨年より予算が減っているが今後の展開は。
答 昨年は田んぼアートでの収穫時、運動会等とぶつかつて参加者が少なかったが、参加された人々には好評だった。今年は3年目となるので終了後に検証したい。

衛生費

特定不妊治療費補助金
400万円

問 400万円を見込んだ理由は何か。
答 23年度は25組の申請があり、31回治療に補助をした。今年度はさらなる申請を見込んでいる。

保健センター工事請負費
7410万円

問 工事の内容について。
答 吉田保健センターに保健師を集中配置し、保健事業の効率化を図る。老朽化し

総務費

窓口業務人材派遣委託料
920万円

問 内容について。
答 職員の適正化計画により、窓口業務を委託するもの。4名の派遣委託を予定。

広島平和記念式典派遣事業
52万9000円

問 成果はどうか。2年生も派遣したらどうか。
答 3年生で平和を学ぶので現行の3年生でいきたい。引率教師からもレポートを提出してもらっている。全校集会等で報告し、平和への認識は深まっていると思う。

用語解説

民生費

児童・高齢者・障がい者などの福祉施設整備や運営、生活保護の実施などに使われるお金です。

商工費

商工業の振興や、地域の観光を発信していくことなどに使われるお金です。

土木費

道路改修などの土木工事や除雪、市営住宅の管理運営などに使われるお金です。

教育費

小中学校や生涯学習、スポーツ事業の運営のために使われるお金です。

農林水産業費

主に農業の振興のため、農地整備や農道の改良などに使われるお金です。

衛生費

市民の健康の維持増進や、ごみの収集などの環境衛生に使われます。

総務費

まちづくり事業に関する経費や選挙にかかる費用、庁舎の維持管理などに使われるお金です。